

## 平成24年度 年度計画の主な内容

公立大学法人名古屋市立大学

### 教育

- (1) 教養教育の科目区分や開講科目を見直し、体系的に再編した教養教育カリキュラムを導入〔3〕
- (2) 新入生の英語力を把握する英語力調査（TOEIC IP 試験）を実施〔6〕
- (3) 平成25年度中の公表に向けて、各学部・学科及び各研究科の教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）を策定〔8・26〕
- (4) （医学部）平成25年度からの実施に向けて、臨床実習評価基準の標準化の指標を作成〔14〕
- (5) （経済学部）実務経験者（行政・企業）を特任教授として招き、講義とセミナーを開講〔17〕
- (6) （人文社会学部）学部教育をより現代的な課題と社会的ニーズを反映したものへ改革するとともに各学科の教育内容を明確化するため、平成25年度実施に向けて、学部教育の再編成・改組の準備を実施〔18〕
- (7) （芸術工学部）学部での教育内容を明確化し、デザイン業界の変革に柔軟に対応できる人材を育成するため、2学科から3学科へ学科再編〔19〕
- (8) 薬学研究科において、名古屋工業大学との共同大学院ナノメディシン科学専攻の平成25年度設置に向けた準備を実施〔27〕
- (9) 授業評価アンケートなどの学生による教育評価を全学的に分析し、大学全体の教育力向上に向けたFDを実施〔47〕

### 研究

- (1) （薬学研究科）医療情報解析室の整備を行い、連携大学院（医薬品質保証学）と連携し、レギュラトリーサイエンス<sup>※</sup>及び医薬品の安全性評価についての研究を推進〔57〕  
※ 医薬品の品質や有効性・安全性などを予測、評価、判断するための科学
- (2) （看護学研究科）臨床で働く看護職者との共同研究を推進するため、「看護実践研究センター（仮称）」を設立〔62〕
- (3) （システム自然科学研究科）生物多様性研究センターにおいてDNAバーコード用試料の収集と分析を引き続き実施〔63〕
- (4) 女性研究者に対する研究支援員の配置や子育てと研究の両立に関する相談事業等を実施〔69〕

### 社会貢献

- (1) 教育・研究成果に関するホームページコンテンツの充実など、広報活動を強化〔71〕
- (2) 市立高校との意見交換に基づき、高大連携事業を実施〔75〕

## 附属病院

- (1) 高齢化に伴い増加するがん患者に対応するとともに、地域がん診療連携拠点病院としてがん治療を推進するため、化学療法、放射線治療、緩和ケアを行う東棟の運用を開始〔81〕
- (2) 地域周産期母子医療センターの認定を受け、運用を開始〔84〕
- (3) 入院手続きの利便向上を図るため入院支援センター（仮称）を整備〔107〕

## 業務運営等

- (1) 既に係長昇任選考試験を実施している看護保健職以外の職種においても、固有職員を対象とする係長昇任選考試験を実施〔112〕
- (2) 同窓会組織の連合体としての協議会を設置〔120〕
- (3) 滝子キャンパスにおける耐震改修工事及び田辺通キャンパスにおける薬学部校舎等の改築工事を実施〔136・137〕
- (4) 倫理研修会の開催、「倫理推進月間」の設定、「コンプライアンス通信」の発行などによる教職員に対する意識啓発を実施〔152〕